

令和6年度 授業改善推進プラン 第1学年

小平市立上宿小学校

各教科及び道徳	学習状況	指導上の課題	改善の計画	評価の方法
国語科	姿勢や鉛筆の持ち方を意識しながら、興味をもって文字を丁寧に書こうとしている。楽しみながら音読練習にすすんで取り組んでいる。	①「は」「を」「へ」や拗音・促音を正しく使うこと。 ②正確に音読すること。叙述から内容を正しく理解すること。 ③語彙を増やすこと。 ④ひらがなを正しく読み書きすること。	①書こうとする意欲を大切にしながら、たくさん文を書く時間を設け、字の誤りを減らしていく。 ②音読の時間を確保しながら、叙述や絵を手掛かりに内容を正しく理解できるよう指導する。 ③言葉集めや言葉遊びを繰り返し行い、語彙を増やす。 ④ひらがなを正しく読み書きできるように、言葉集めをしたことをノートに書く機会を増やす。	音読発表会や、ノート記述の様子で評価する。 評価テストを活用して、学習内容の定着を確認する。
算数科	基礎コースでは、学習内容を確実に習熟できるよう、教科書の例題に取り組んでいる。発展コースでは、自分の考えをもち、表現できるよう取り組んでいる。	文章題を読み、演算決定し、正しく立式すること。	問題場面を表す言葉に着目させ、イラストや具体物を使って、視覚的に児童に問題を正しく理解させることで、演算決定を判断しやすくする。	発表や、活動の様子で評価する。 評価テストを活用して、学習内容の定着を確認する。
生活科	課題に対し、自分自身の体験と結び付けて気付いたことを絵や言葉で表現しようとしている。	課題に対して疑問をもって、主体的に解決しようとする。	児童が主体的に学習を進められるよう、学校の中庭にある植物を教材にするなど身近な題材を取り入れる。多様な学習活動を通して、新たな気付きを得ることができるようにする。	活動の様子、記録カードへの表現（絵や文）を通して評価する。
音楽科	意欲的に音楽活動に、取り組んでいる。楽曲に合わせて拍を打つ活動では、友達と楽しみながら活動している。	拍にのって歌ったり、演奏したり、音遊びをしたりすること。	①曲の気分を感じて音楽を聴く。 ②歌唱、演奏を通して、リズム感を育てるとともに、協働して活動する楽しさを感じられるようにする。	活動の様子、発言内容、演奏発表などを通して評価する。
図画工作科	作ること描くことに意欲と関心をもち楽しく取り組んでいる。自分や友達の作品のよさを感じ取り、味わっている。	①感じたことや想像したことから、表したいことを見付けて表すこと。 ②材料や用具の基本的な扱いを身に付けること。	①児童がやってみたいと思える導入の工夫をする。 ②一人一人の様子を細やかに見て、初期指導を丁寧に行う。	活動の様子・発言・作品などを通して評価する。
体育科	遊具などを使い、基本的な運動が身に付いてきている。かけっこ・表現リズム遊び等、意欲的に活動している。	①運動時間を確保すること。 ②運動習慣を確立すること。	①授業の流れを決めて、見通しをもたせ準備が早くできるようにする。 ②いろいろな運動経験により、授業だけでなく休み時間や放課後の遊びにつながるよう指導し、体を動かす習慣を身に付けさせ、体力を向上させる。	活動の様子や児童の自己評価、学習カードの内容等を通して評価する。
道徳	登場人物の気持ちに共感することで、道徳的心情・態度を養っている。	道徳的価値の理解、人間理解、他者理解について深めていくよう指導の工夫をすること。	・道徳的価値の意義及びその大切さの理解を基に、物事を多面的・多角的に考えさせる。 ・自己の生き方の課題を見付け、それを解決していかうとする思いや願いを深めることができるように、学級全体での話し合い活動を充実させていく。	自分の考えやその変容などを、ワークシートの記述や発表の内容で評価する。

